２０２６（令和８）年度　拓殖大学 教員募集要領

本学の建学の理念と教育方針に共感し、研究、教育及び学部の諸業務に熱意を持ってあたると共に、本学への帰属意識と一体感を有する人材を求めます。

１．職名、人数

准教授、助教　１名

２．所属

国際学部

３．募集分野

観光学関連（観光研究一般、ツーリズム、観光資源、観光政策、観光産業、地域振興等）

４．主要担当科目

観光政策、観光と地域、観光と文化、国際観光、国際観光入門、リゾート開発

５．その他の担当予定科目

２年～4年ゼミナール、クラスゼミナール（初年次ゼミ）、国際学入門（複数教員担当のオムニバス形式の授業）

６．採用予定日

2026年4月1日

７．応募資格

・博士の学位を有する方(2026年３月末までに取得見込みを含む)、またはそれと同等以上の研究能力を有する方
・当該科目分野について、幅広く講義を行える能力と意欲を有する方　(大学院での英語講義も可能であること)
・海外研修・フィールドワーク・学外調査において学生の引率ができる方
・教育、研究、学内外校務のいずれにも積極的に取り組む能力と意欲を有する方
・国際観光に関する企業向け調査や観光実務の業務経験を有することが望ましい
・大学等の教育機関での当該科目分野の教育歴を有することが望ましい

８．主要担当科目について求める教育内容

「観光政策」は、国際観光コースの中心的な科目の１つであり、世界の観光に強い関心をもった学生が履修します。こうしたことから、観光先進諸国が取り組む観光政策を紹介するとともに、日本の観光政策に関連する諸問題ついて、多角的に講義を行えることを求めます。また、「観光と地域」では、「持続可能な観光」をキーワードとして、広く世界の取り組みを紹介しながら、観光を通して日本の地域経済・社会の発展に貢献できるような人材育成に資する教育を行うことを求めています。

９．勤務地・住所

拓殖大学　八王子国際キャンパスおよび文京キャンパス
八王子国際キャンパス：東京都八王子市館町８１５－１
文京キャンパス　　：東京都文京区小日向３－４－１４

10．待遇

本学就業規則・給与規則等によります。
社会保険：私学共済、雇用保険、労災保険に加入。

11．提出書類

様式は本学ＨＰまたはJREC-IN Portalから取得してください。

No	提出書類	様式	ファイル形式
（1）	応募書類（表紙）	1	WordおよびPDF
（2）	履歴書	2	WordおよびPDF
（3）	教育・研究に関する抱負	3	WordおよびPDF
（4）	主要担当科目講義要項案 「観光政策」、「観光と地域」の２科目について、本学HPに掲載の「講義要項」を参考に独自の講義要項案を作成してください。	4	WordおよびPDF
（5）	研究業績一覧	5	WordおよびPDF
（6）	主要業績３点の要約	6	WordおよびPDF
（7）	最終学歴の学位記のコピーまたは卒業・修了証明書の原本 ※卒業・修了証明書を提出された場合、第二次選考進出時に原本をご提出いただきます。		PDF
（8）	主要業績３点（著書・論文等）		PDF
（9）	健康診断書（採用決定となった際にご提出頂きます）		

※応募者の個人情報は、法令および本学の規程に則り取り扱い、目的外の使用や第三者への提供はいたしません。適切な方法で処分いたしますので、予めご承知置きください。

12．応募書類提出方法

「11．提出書類」は、JREC-IN Portal（https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop）のWeb応募にて次の通り提出してください。
①提出書類（１）～（７）の順に結合した単一のPDFファイル
②提出書類（１）～（６）：[様式1～6]のWordファイル
③提出書類（８）：主要業績３点（著書・論文等）のPDFファイル
※ファイル名は「応募者名_提出書類No」としてください。(例) TakushokuTaro_1_7
※ファイルアップロードの上限数が５点となっているため、状況に応じてzipファイルに纏めてアップロードしてください。
※JREC-IN Portal　求人件名：国際学部教員公募（准教授または助教）観光政策／観光と地域

13．提出期限

2025年6月6日（金）23：59

14．選考方法・結果の通知

（1）書類審査　（2）学部面接・模擬授業等　（3）最終面接
選考終了後、本人に通知します。
※第一次選考（書類審査）結果は７月下旬頃にE-mailにて通知予定です。
第二次選考（学部面接・模擬授業等）は８月中に実施予定です。

15．問い合わせ先

拓殖大学　学務部学長事務室（E-mail：g-kyoinkoubo@ofc.takushoku-u.ac.jp）
※E-mailでお問い合わせください。

16．備考

（1）「助教」の身分での採用は、最大５年の任期が付されますが、この任期制は教育・研究の活性化を目的としており、審査を経て、任期内で准教授（任期なし）への早期昇任を促進しているものです。
（2）定年退職日は満６５歳に達した、その年度末となります。ただし、定年時に教授の方は、定年退職後の再雇用制度（３年間を限度）の適用を申請することができます。（審査あり）
（3）大学からの各種連絡は、原則としてE-mail（応募書類（表紙）に記入のアドレス）で行います。
（4）「3．募集分野」については、参考として「令和５年度科学研究費助成事業」の審査区分表（小区分）で示してあります。